



Second Lifeビューワ2ベータ版 アップグレードガイド



目次

ビューワ2ベータ版へようこそ	Page 2
ビューワ2の簡単な紹介	Page 2
共有メディア	Page 7
持ち物	Page 7
検索	Page 8
オンラインヘルプ	Page 8
ご意見・ご感想	Page 10



ビューワ2ベータ版へようこそ

この度はビューワ2をダウンロードしていただき、誠にありがとうございます。ビューワ2は、ブラウザ風の使いやすいユーザーインターフェースとメディアを共有するための完全な機能を組み合わせた次世代のSecond Lifeビューワです。一般消費者を対象にして設計されたビューワ2にはビューワ1.23のほぼすべての機能が備わっていますが、これらの機能を再編成したことで、より直感的で操作性に優れたユーザー体験をお届けできるようになりました。このガイドは、ユーザーの皆様が新しいビューワにすぐに馴染んでいただけるように、またSecond Lifeの共有メディアや強化された検索機能など、ビューワ2ならではの機能を十分に活用していただけるように作成されています。

このガイドでは、主にビューワ2の基本的な機能について説明していますが、Second Lifeコンテンツの制作者、開発者、およびその他のパワーユーザーにとっても役立つ多くの情報が記載されています。さらにヘルプが必要な場合には、F1キーを押すか、任意のウィンドウまたはサイドバーにある「?」ボタンをクリックすると、関連するヘルプ情報や参照項目が表示されます。また、「ヘルプ」>「Second Lifeヘルプ」を選択することもできます。

ビューワ2の簡単な紹介

最初に、ビューワ2で使用する3つの主な領域、つまり上部バー、サイドトレイ、下部バーを見ましょう。以下、各領域の主な機能について簡単に説明します。

1. ブラウザ風のナビゲーション機能を備えた上部バー

上部バーには以下の機能があります。



1. メニュー

メインメニューが再編成され、新しいユーザーがツールや機能をより簡単に見つけられるようになりました。「詳しい設定」メニューにアクセスするには、以前と同様にCTRL-ALT-Dキーを押します。また、「開発」メニューにアクセスするには、CTRL-ALT-Qキーを押します。

2. リンデンドル(L\$)残高と購入ボタン

3. 時刻(太平洋標準時)

4. 全体の音量調節

このアイコンをクリックしてオーディオをミュートしたり、このアイコンの上にマウスのポイン





タを置いて音量を調節したりできます。メインのサウンド設定は環境設定に移動しました。サウンドスライダの下にあるギアアイコンをクリックすると「環境設定」フローターが開くので、そこでサウンド設定を調節できます。

5. ナビゲーション用の「進む」/「戻る」ボタン

これらのボタンのいずれかをクリックすると、現在のセッションのレポート履歴内を前後に移動できます。これらのボタンのいずれかをクリックし、マウスボタンを押したままにすると、ドロップダウンメニューが開き、現在のセッションのレポート履歴が表示されます。

6. 「ホーム」ボタン

このボタンをクリックすると、ホームにレポートできます。ホームの場所は、上部メニューから「世界」>「現在地をホームに設定」の順にクリックして設定できるようになりました。

7. 「場所の情報」ボタン

このボタンをクリックすると、サイドトレイの「場所の情報」パネルが開きます。このパネルには、現在地に関する情報があります。このパネルにある「土地情報」フローターは「世界」>「場所のプロフィール」>「土地情報」の順にクリックしてアクセスすることもできます。

8. 「場所」フィールド

「場所」フィールドには、現在地が記号や数字の羅列ではなく判読できる形式で表示されます。ここにはレーティング区分も表示されます。リージョンの座標と区分のプロパティはデフォルトで無効になっています。これらの機能を有効にするには、「場所」フィールドを右クリックし、「座標を表示」または「区画のプロパティを表示」あるいはその両方を選択します。

「場所」フィールド内をクリックすると、判読可能な場所名がSlurlに変わります。

「場所」フィールドにリージョン名やランドマーク名を入力するか、またはSlurlを貼り付けることで、任意の場所にすばやくレポートできます。場所が見つからない場合は、「検索」フローターが開きます。

9. 「ランドマークを追加」ボタン

このボタンをクリックすると、現在地の新しいランドマークを作成できます。作成したランドマークには、カスタマイズした名前やメモを追加できます。

10. 「検索」フィールド

「検索」フィールドにテキストを入力し、Enterキーを押すと、「検索」フローターが開きます。また、「検索」フィールドでは、オートコンプリート機能の付いた検索履歴も利用できます。検索履歴をクリアする必要がある場合は、「ミー」>「環境設定」の順にクリックして「環境設定」フローターを開きます。その後、「プライバシー」タブを選択し、「履歴の消去」ボタンをクリックすると、すべての履歴がクリアされます。

11. お気に入りバー

ここにお気に入りのランドマークをドラッグアンドドロップすると、それらのランドマークにすばやくレポートできるようになります。

ナビゲーションバーやお気に入りバーは、各バーの空白部分を右クリックし、コンテキストメニューで「ナビゲーションバーを表示」または「お気に入りバーを表示」を無効にすると非表示になります。

2. 人、場所、持ち物、容姿の管理に便利なサイドトレイと各種タスクパネル

1. サイドトレイの切り替え

ここをクリックすると、サイドパネルを開いたり閉じたりできます。また、どのタブもクリックすると開き、もう一度クリックすると閉じます。

2. ホーム

行き先ガイド(見たり探検したりする場所を紹介)やその他のプロモーションマテリアルなど、役に立つコンテンツを含むウェブベースのパネルです。

3. プロフィール

自分のプロフィールを編集したり、ピックやクラシファイド広告を追加したりできます。ご注意:このパネルの2つ目のタブには「ピック」というラベルが表示されていますが、ここにクラシファイド広告を追加することもできます。その場合は、パネルの下部にあるプラス記号(+)ボタンをクリックし、「新しいクラシファイド広告」を選択します。

4. 人

このパネルは以下の4つのパネルに分かれています。

- 近く - 近くにいる人のリスト。
- フレンド - 2つのカテゴリ (オンラインとすべて) に分かれた、すべての友人を含むリスト。
- グループ - すべてのグループのリスト。
- 最新 - 自分が最近交流した人のリスト。

このパネルで人物またはグループを選択し、「情報(i)」ボタンをクリックすると、その場で人/グループインスペクターが開き、その人物またはグループに関する詳細を見ることができます。その横にある矢印ボタン(->)をクリックすると、その人物またはグループのプロフィール全体が表示されます。プロフィール表示からリスト表示に戻るには、パネルの左上にある「戻る」ボタンをクリックします。

5. 場所

ランドマークや新しいテレポート履歴の機能にアクセスできます。テレポート履歴は複数のセッションを通じて持続されます。テレポート履歴をクリアする場合は、上部メニューから「ミー」>「環境設定」の順にクリックし、「環境設定」フローターで「プライバシー」タブを選択して、「履歴の消去」をクリックします。または、「テレポート履歴」パネルの下部にあるギアアイコンをクリックし、「テレポートの履歴をクリア」をクリックします。

ランドマークを右クリックし、「もっと詳しく」を選択すると、ランドマーク情報のパネルが開きます。ここで、ランドマークを編集することもできます。ランドマークリストに戻るには、パネルの上部にある「戻る」ボタンをクリックします。

6. 持ち物

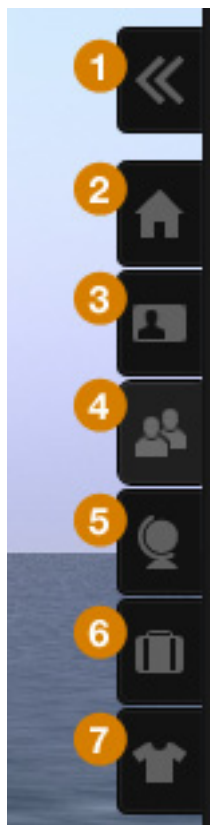
これは、あなたの持ち物がすべて記載されているリストです。持ち物アイテムを右クリックし、「プロパティ」を選択すると、「オブジェクトのプロパティ」が開きます。持ち物のリストに戻るには、パネルの上部にある「戻る」ボタンをクリックします。上級ユーザーの場合、持ち物を整理または管理するために2つ目のフローターを表示するには、単にCTRL-Iキーを押すか、またはパネルの下部にあるギアアイコンをクリックし、「新しい持ち物ウィンドウ」を選択します。

7. 容姿

このパネルには、ビューワ2に新たに追加された機能があります。この機能は「マイ アウトフィット」と「着用中」という2つのタブに分かれています。

「着用中」タブには、自分が現在着用しているものがすべてリストされます。いずれかのアイテムを取り外したい場合は、そのアイテムを右クリックし、「自分から取り外す」を選択します。

「マイ アウトフィット」タブには、ユーザーの持ち物に含まれている衣服のリストが表示されます。アウトフィットフォルダはビューワ2に新たに追加された特別な種類のフォルダです。パ





バージョン1.23では、アイテムやフォルダを選択し、それらを着用することで容姿を管理していました。つまり、1つの場所を通じて、さまざまな衣服のフォルダを追跡することや、古いフォルダ(各種コンテンツを含むフォルダ)と区別するために「着用するためのフォルダ」を指定することはできませんでした。

ビューワ2の「マイ アウトフィット」タブでは、アウトフィットフォルダを作成できます。アウトフィットフォルダは複数のアイテムを集めたもので、それらを単独の容姿として扱うことができます。たとえば、通常着用する容姿が3通りある場合は、それらの容姿をそれぞれアウトフィットとして指定します。そうすれば、それらの容姿へのアクセス、切り替え、変更が容易になります。このパラダイムは、アイテムの「バックパック」、あるいは多くのRPGベースのゲームで持ち物の管理によく使われる「クイックセレクト」の概念に似ています。

バージョン1.23で使われている衣服を着用するための古いパラダイムはビューワ2にも存在します。したがって、「容姿」パネルを使用したくないユーザーは、今までどおりに着用物を扱うことができます。つまり、持ち物で着用物のフォルダを見つけ、そのフォルダ内から直接衣類の着脱または着替えなどを行います。

アウトフィットフォルダを利用すると、アウトフィットをすばやく着用できます。着用するには、「マイ アウトフィット」タブでアウトフィットを選択し、パネルの下部にある「装着」ボタンをクリックします。

持ち物内のフォルダを「マイ アウトフィット」タブで使用できるように変換するには、持ち物の中からそのフォルダを見つけて右クリックし、「着用中のアウトフィットを入れ替える」を選択します。その後、「容姿」パネルの「マイ アウトフィット」タブを開き、パネルの下部にある「アウトフィットを保存する」ボタンをクリックします。

サイドトレイでは、スライドオーバーというナビゲーションスキームが採用されています。たとえば、別の住人のプロフィールを見たい場合には、「人」リストでそのユーザーを選択し、矢印をクリックすると、その住人のプロフィールが現在の画面上にスライドされて表示されます。「人」リストに戻るには、サイドパネルの左上にある「戻る」ボタンをクリックします。

3. コミュニケーション、移動、表示の各機能にすばやくアクセスできる下部バー

下部バーでは、頻繁に使用する機能にすばやくアクセスできます。以下、それらの機能について説明します。



1. 近くのチャット

入力フィールドの右側にある上矢印をクリックすると、近くのチャットの履歴が表示されます。

2. 「スピーカー」ボタン

「スピーカー」ボタンの機能が簡潔化され、オンとオフを切り替えられるようになりました。ただし、今までどおりプッシュ・トゥ・トーク(PTT)も使用できます。プッシュ・トゥ・トークの機能を使用するには、「ミー」>「環境設定」>「詳しい設定」タブの順にクリックし、「押すとボイスのオン・オフを切り替えます」チェックボックスをオンにして、ボイスチャットをトリガするキーまたはマウスボタンを指定します。

「スピーカー」ボタンの上矢印をクリックすると、アクティブなボイスチャンネルにいる人のリストが表示されます。

3. ジェスチャー

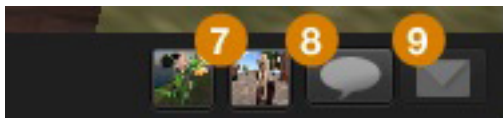
このボタンをクリックすると、アクティブなジェスチャーをすべて含むリストにアクセスできます。アクティブなジェスチャーのリストの下部にある「すべて表示」をクリックすると、「ジェスチャー」フローターが開きます。

4. 移動

「移動」ボタンをクリックすると、自分のアバターの移動コントロールが開きます。注意：以前移動コントロールにあったストレイフ用のボタンはなくなりましたが、キーボードを使ってストレイフ操作を行うことはできます。ストレイフ操作を行うには、Shiftキーを押したまま右矢印キーまたは左矢印キー(あるいはaキーまたはdキー)を押します。このコントロールは、ドラッグするだけで下部バーから切り離すことができます。

5. 表示

「表示」コントロールには、すべてのカメラコントロールがあります。ここで、カメラを回す機能と水平・垂直に移動する機能を切り替えることができます。ビューワ2の新機能であるカメラプリセットを使用すると、カメラの位置をすばやく調節できます。このコントロールは、ドラッグするだけで下部バーから切り離すことができます。



6. スナップショット

「スナップショット」フローターにアクセスできます。バージョン1.23から大きく変わった点はありません。

7. 会話アイコン

この小さなアイコンは、1:1のインスタントメッセージ、グループ、アドホックチャットなどの個々の会話を表します。アイコンをクリックすると、会話ウィンドウが開きます。このウィンドウは下部バーにドッキングされていますが、ドラッグして下部バーから切り離すことができます。

会話ウィンドウには、「プロフィール」、「共有」、「支払い」、「コール」などの簡易操作のほか、チャットしている相手のグループ/人物のプロフィール写真を表示するなど、バージョン1.23にはなかった対話機能が備わっています。

「共有」ボタンをクリックすると、相手ユーザーと持ち物を共有できます。「持ち物」ウィンドウが開くので、相手ユーザーと共有したい持ち物アイテムを選択し、そのアイテムを会話ウィンドウまでドラッグします。すると、あなたがその持ち物アイテムを共有しようとしていることを知らせる通知が相手ユーザーに送られます。

すべての会話を1つのウィンドウ内に集めたい場合は、バージョン1.23でのチャットと同様に、「ミー」>「環境設定」>「チャット」タブの順にクリックし、「IM の表示方法:」で「タブ」ラジオボタンをクリックします。ビューワを再起動すると、すべての会話（近くのチャットを除く）が1つのタブ式ウィンドウに表示されます。

8. 「会話」ボタン

「会話」ボタンをクリックすると、現在のすべての会話のリストが表示されます。このリストは、「会話」ボタンの左側に表示されているアイコンに対応しています。

9. 「通知」ボタン

以前はビューワウィンドウの右上に通知が表示されていましたが、バージョン2では右下に表示されるようになりました。通知の内容をすぐに表示しなかった場合は、その表示が消え、通知の内容が通知ウィジェットに保存されます。

通知にアクセスするには、「通知」ボタンをクリックし、リストの中から目的の通知を選択します。下部バーのほとんどの機能はポップアップウィンドウとして表示され、ウィンドウの外側をクリックしたときに自動的に消えます。これにより、インターフェースが軽くなり、ユーザーフレンドリーになるため、ウィンドウ管理による負担が減り、Second Lifeでの操作性が向上します。移動コントロールやカメラコントロールを表示しておきたい場合は、開いている状態のコントロールをクリックし、それをドラッグして下部バーから切り離します。



共有メディア

ビューワ2の新しい機能であるSecond Life共有メディア(SLSM)を使用すると、Second Lifeで標準ウェブベースのメディアを簡単に、そしてシームレスに共有できます。これにより、コンテンツの制作者はより魅力的でインタラクティブな体験を提供することができます。

注意事項:

- **任意のテキストチャ面をメディアに置き換えることが可能**

メディアテキストチャを適用するオブジェクトの編集画面で、「面を選択」ラジオボタンを選択し、「制作・編集」フローターの「テキストチャ」タブをクリックします。「テキストチャ」ペインの下部にある「メディア」領域で、プラス記号 (+) のボタンをクリックして「メディアの設定」フローターを開きます。ここで、追加するメディアへのURLを指定したり、権限やコントロールを設定したりできます。WindowsやMacでは、メディアを適用するオブジェクトの面に直接URLをドラッグすることもできます。この方法を使用すると、いくつかのデフォルト設定を使ってすばやくメディアを適用できます。注意: 現在のところ、この機能はLinuxではサポートされていません。

- **ビデオ、オーディオ、Flashをサポート**

共有メディア機能では、Flash、MP3、QuickTimeなど、一般的に使用されているほとんどのメディア形式がサポートされています。

- **Second Life内からインターネット/ウェブへのアクセス**

任意のテキストチャ面で、完全な機能を備えたウェブブラウザを使用できます。

共有メディアに関しては、「複数の人がインワールドで同じ共有メディアのウェブページを表示している場合、それらの人たちが見ている内容は同じですか」という質問がよく挙げられます。その答えは、表示しているウェブページの種類によって決まります。CNN.comやBBC.comのように共有を目的として設計されていないウェブコンテンツの場合は、全員が同じ内容を見ることになります。Googleマップのように共有することを目的として設計されたウェブコンテンツの場合は、各住人の見る内容がわずかに異なる可能性があります。たとえば、個々のログインページなどです。

持ち物

ビューワ2を使ってログインすると、持ち物にいくつかの永続的な変更が加えられます。

1. 「持ち物」->「着用中のアウトフィット」フォルダが作成されます。
このフォルダには、ログイン時に着用していた衣類へのアイテムリンクが含まれます。
2. 「持ち物」->「マイ アウトフィット」フォルダが作成されます。
このフォルダには、「ライブラリ」->「衣類」ディレクトリから作成されたアウトフィットが含まれます。
3. 「持ち物」->「お気に入り」フォルダが作成されます。
これはお気に入りのランドマークバーに相当するもので、最初は空です。
4. 「ライブラリ」->「衣類」->「インポートしたライブラリ衣類」フォルダが作成されます。
このフォルダには、「ライブラリ」->「衣類」ディレクトリからのフォルダのコピーが含まれます。

バージョン1.23からビューワ2への移行はシームレスです。持ち物内の違いに気が付いた場合は、以下の手順に従ってキャッシュをクリアしてから、ビューワ2でログインし直してください。

1. 「環境設定」フローターを開きます (CTRL+P)。
2. 「環境設定」->「セットアップ」タブに移動します。



3. 「リセット」ボタンをクリックします。
4. ログアウトしてからログインし直します。

新しい着用物 - タトゥー

バージョン1.23では、スキンの上に別のテクスチャレイヤーを配置することはできませんでした。ビューワ2では、「タトゥー」と呼ばれる新しい種類の着用物を使ってスキンの上にもう1つのレイヤーを重ねることができます。アバターの各部位(頭部、上半身、下半身)にそれぞれ1つの画像を適用できます。

新しい着用物 - アルファマスク

インビジブルではありません!バージョン1.23では、アバターの一部を隠すための明確な手段がなく、ユーザーはインビジブルに頼っていました。ただし、インビジブルは常に適切な効果をもたらすとは言えないため、Second Lifeでは正式にレポートされていません(たとえば、透明になるべき部分に水が表示されることがあります)。ビューワ2.0では、「アルファマスク」という新しい種類の着用物を使用して基本となるアバターの一部をマスクアウトすることにより、身体の一部を消すことができます。アルファマスクを適用するには、非表示にするアバターの大きな部位(頭部、髪、目、上半身など)を選択するか、テクスチャを使用して表示または非表示にする特定の部位を指定します。

検索

Second Lifeで人、場所、コンテンツをより簡単に、そして直感的に検索できるように、検索機能が再設計されました。新しい検索機能はHTMLベースであり、業界先端の検索技術であるGoogle Search Appliance (GSA)を採用しているため、関連するより多くの検索結果を得ることができます。このように検索能力が向上したことで、インワールド経済の生態系が強化され、より多くの機会を販売者や土地所有者に提供することができます。

検索機能を使用するには、ビューワの右上にある「検索」フィールドに検索クエリを入力するか、CTRL-Fキーを押して「検索」フローターを開きます。

オンラインヘルプ

ビューワ2には、新しい総合オンラインヘルプシステムがあります。F1キーを押すか、任意のウィンドウまたはサイドパネルで「？」ボタンをクリックすると、関連するヘルプ情報が表示されます。または、「ヘルプ」メニューから「Second Lifeヘルプ」を選択することもできます。このヘルプシステムには統合された検索機能が備わっているため、必要な情報を見つけることができます(プライベートベータ版にはこの機能がありません)。また、Second Lifeナレッジベース内の関連する情報へのリンク、総合的な用語集、一般的なタスクの説明も含まれています。

クイックヒント

- **近くのコミュニケーション、IM、ボイスチャット**
- **IMチャット履歴:** 近くのチャット履歴を表示するには、「近くのチャット」フィールドの横にあるシェvronをクリックします。
- **発言者リスト:** 現在のボイスチャネル(近く、グループ/アドホックコール、p2pコール、AvaLineコール)の発言者のリストを表示するには、「スピーカー」ボタンの横にあるシェvronをクリックします。サイドパネルから「人」->「近く」の順にクリックして、近くのアバターのリストを表示することもできます。
- **音量:** 全体の音量コントロールやミュートコントロールがビューワの右上隅にある音量アイコンからアクセスできるようになりました。誰かの音量を調節するには、「近く」の発言者リストでその人物の名前の上にマウスポインタを置き、「i」アイコンをクリックし



でそのユーザーに関連するオプションのミニインスペクターを表示します。このミニインスペクターには、ボイス音量を調節するための音量スライダーがあります。インワールドでミニインスペクターを使用するには、アバターの上にマウスポインタを置き、「i」アイコンをクリックします。ミニインスペクターは、その外側をクリックすると消えます。

- **スピーカー:**「スピーカー」ボタンはオンとオフを切り替える単純な機能で、デュアルモードのプッシュ・トゥークはサポートされなくなりました（キーボードショートカットを使ったプッシュ・トゥークは「環境設定」->「詳しい設定」で設定できます）。
- **ミュートリスト:**ミュートリストが「人」サイドパネルの下部にあるギアメニューからアクセスできるようになりました。これは「ブロックされた住人とオブジェクトを表示」というメニュー項目です。

ナビゲーション

- **テレポート:** SLURLまたはリージョンにすばやくテレポートするには、ナビゲーションバーの「SLURL」フィールドにそのSLURLを貼り付けるか、またはリージョン名を入力し、Enterキーを押します。
- **区画情報:** 現在自分がいる区画に関する情報を表示するには、「SLURL」フィールド内の「i」アイコンをクリックします。また、区画のプロパティのアイコンを表示するには、ナビゲーションバーを右クリックし、「区画のプロパティを表示」オプションを有効にします。
- **ランドマーク:** 「SLURL」フィールド内の「星」アイコンをクリックすると、ランドマークを簡単に作成できます。ランドマークを作成または編集する際には、「ランドマークの位置」ドロップダウンで「お気に入り」を選択してそのランドマークをお気に入りバーに追加します。
- **お気に入りを保存:** ナビゲーションバーの下にある黒いストリップはお気に入りバーです。ランドマークをお気に入りバーに追加するには、持ち物からお気に入りバーにランドマークをドラッグします。
- **テレポートの履歴:** 前後にテレポートできます。「戻る」ボタンや「進む」ボタンをクリックし、マウスボタンを押したままにすると、テレポートの履歴内をナビゲートできます（現在のセッションのみ）。
- **座標:** 現在地の座標を表示するには、ナビゲーションバーを右クリックし、「座標を表示」オプションを有効にします。

持ち物

- **アイテムの再販/プレゼント:** 持ち物を別のユーザーに再販/プレゼントするには、「人」リスト、プロフィール、IMウィンドウにある「共有」ボタンをクリックします。このボタンをクリックすると、選択したユーザーとのIMウィンドウと「持ち物」サイドパネルが開くので、再販/プレゼントするアイテムを持ち物からIMウィンドウにドラッグします。
- **アイテムのアップロード:** 画像、サウンド、およびアニメーションをアップロードするには、「持ち物」サイドパネルにある「ファイル」>「アップロード」メニューを使用します。下部にある「+」ボタンを使用することもできます。



地図

- **地図とミニマップ:**これらのボタンは上部メニューからアクセスできます。「世界」>「ミニマップ」、または「世界」>「世界地図」の順にクリックします。

ウィンドウとコントロール

- **ウィンドウを切り離す:**下部バーからポップアップするウィンドウは、そのタイトルバーをドラッグすることにより、下部バーから切り離して画面上の任意の場所に配置できます。
- **元に戻したウィンドウ:**元に戻した（縮小した）ウィンドウが左上隅に表示されるようになりました。

ご意見・ご感想

どの次世代ベータ版ソフトウェアにも言えることですが、弊社では現在得られている成果に大変満足しているとともに、ビューア2を強化および改善するために今後も絶え間ない努力が必要であることを十分に理解しております。そこで、弊社ではビューア2ベータ版プログラムの参加者である皆様からの声を期待しております。Second Lifeフォーラム (<https://blogs.secondlife.com/community/community/v2preview>) を通じて、皆様のご意見・ご感想をぜひお寄せください。



Second LifeとLinden Labについて

2003年、Linden Labは3Dオンラインワールドの世界をリードするSecond Lifeの運営を開始しました。Second Lifeでは住人と呼ばれるユーザーがモノ作り、人との交流、起業、コラボレーション、教育に利用しています。繁栄するインワールドエコノミーにより2008年には消費者から教育者、そして医療研究者や大企業に至るまで幅広いユーザー層によって3億6千万米ドルのユーザー間取引が行われました。Second Lifeは世界で最も発達したユーザー作成コンテンツ (UGC) の中心となりました。

Linden Labは、取締役会長Philip Rosedaleによって1999年に設立され、本社はサンフランシスコにあります。コミュニケーション、相互作用、学び、制作のやり方を変える革新的な没入型技術の開発を行っています。非上場企業Linden Labを率いるのはCEOのMark Kingdonです。従業員数は米国、ヨーロッパ、アジアから300名以上になります。

Linden Lab

945 Battery Street
San Francisco, CA 94111
USA
Phone: (415) 243-9000
Fax: (415) 243-9045

Copyright © 2009 Linden Research, Inc. 無断複写・複製・転載を禁じます。「Linden Lab」、「Second Life」、「Second Life Grid」そして「Second Life」と「Linden Lab」ロゴはLinden Research, Incの登録商標です。